



— 全国介護事業者連盟メールマガジン
— ✓ vol. 151

※このメールは全国介護事業者連盟会員の方へ配信しております。

【事務所移転のお知らせ】

このたび当連盟は令和7年2月1日より下記住所に事務所を移転いたします。

なお、電話・FAX番号に変更はございません。

【新住所】

〒102-0083 東京都千代田区麹町4-3-1 麹町富士ビル5階

TEL: 03-5215-5063 FAX: 03-5215-5064

※2月上旬は一時的に電話がつながらない期間がございます。

お急ぎの場合はメール（info@kaiziren.or.jp）または下記URLよりお問い合わせください。

<https://kaiziren.or.jp/form/index.php?fm=contact>

- ・全国介護事業者連盟ホームページ

<https://kaiziren.or.jp/>

- ・2024年9月18日「DXなんでも相談窓口」をホームページに設置し、介護・障害福祉業界のDX促進をスタートいたしました。

<https://kaiziren.or.jp/wp/wp-content/uploads/2024/09/press20240918.pdf>

- ・介護チャンネル 全国介護事業者連盟公式チャンネルに是非ご登録をお願いいたします。

https://www.youtube.com/channel/UCD50A6NnDt5Kbj1e3YJMb5Q?view_as=subscriber

- ・全国介護事業者連盟公式Facebookページ

<https://www.facebook.com/kaiziren>

- ・全国介護事業者連盟公式X（旧twitter）

<https://twitter.com/kaiziren/status/1308658754259308546?s=21>

- ・全国介護事業者連盟公式instagram

<https://www.instagram.com/kaiziren/>

- ・本内容に関するお問い合わせ、およびメールマガジン配信先の追加（法人幹部、各事業所の管理者や職員などのメールアドレス）を希望される場合こちらまでお願いします。

Mail: info@kaiziren.or.jp

- ・全国介護事業者連盟からのお知らせ
 - ・厚生労働省ニュース/内閣府ニュース
 - ・介護・障害福祉ニュース

全国介護事業者連盟からのお知らせ

山形県支部長挨拶

皆様はじめまして、令和5年12月5日より全国介護事業者連盟 山形県支部 支部長に任命いただきました、株式会社つるかめの伊藤順哉と申します。

私たち『つるかめグループ』は、山形県天童市を中心にデイサービスや特別養護老人ホーム、共生型施設などの介護・障がい関連で十数事業、薬局など医療関連で2事業、その他にも外国人材の技能実習生管理団体や介護施設の運営、資格取得研修事業などを行っております。近年では、在インド日本大使館様にご協力をいただきながら、インド人介護人材の活用にも取り組んでいます。

他にユニークな取り組みとしては、2018年に介護施設経営者の4社（株式会社スター・コンサルティンググループ、社会福祉法人あかね、株式会社創心会、株式会社つるかめ ※今ではすべて介事連関係企業）で「一般社団法人日本介護旅行サポートーズ協会」を立ち上げ、「旅行介助士」という民間資格をつくり、全国各地の地元介護施設と協業して資格養成研修を行っています。（ご興味ある方はぜひご連絡ください）『リヨコサポ』で検索お願いします。

弊社では、「旅行介助士」での業務は「福業」として認めており、地元の旅行業者との業務提携を行い、ユニバーサルツーリズムの商品開発や天童温泉協同組合との連携による、温泉施設で入浴のサポートができる人材教育や、有資格者の派遣に取り組み、『誰もが旅行や温泉で笑顔になれる』環境づくりに挑戦しております。

山形県支部の設立においては、県内外はもとより多くの皆様にお力添えいただきました。改めて感謝申し上げるとともに、地域課題の解決、持続可能な介護保険制度の実現に向け、県支部として志を共にする仲間づくり（会員拡大）に取り組んで参ります。

今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

伊藤 順哉 (いとう じゅんや)

株式会社つるかめ 代表取締役社長

社会福祉法人つるかめ 業務執行理事

株式会社エミオン 代表取締役

エール事業協同組合 代表理事

一般社団法人全国介護事業者連盟 北海道・東北ブロック支部 ブロック幹事

一般社団法人全国介護事業者連盟 山形県支部 支部長

◆『全国介護事業者連盟 千葉県支部・障害福祉事業部会千葉県支部 年次総会セミナー』を開催いたします（2025年1月29日）
<https://kaiziren.or.jp/event/request/2024/chiba0129/>

◆『全国介護事業者連盟 香川県支部 年次総会および障害福祉事業部会 香川県支部 設立総会』を開催いたします（2025年2月25日）
<https://kaiziren.or.jp/event/request/2024/kagawa0225/>

◆『全国介護事業者連盟 埼玉県支部 年次総会および障害福祉事業部会 埼玉県支部 設立総会』を開催いたします（2025年2月27日）
<https://kaiziren.or.jp/event/request/2024/saitama0227/>

◆厚生労働省委託事業「令和6年度化学物質管理に係る普及・啓発事業」～セミナーワークショップのご案内～
【東京会場】

日程：令和7年2月7日（金）13:00～16:15（12:30開場、事前申込制）

会場：AP市ヶ谷 8階（Aルーム）東京都千代田区五番町1-10 市ヶ谷大郷ビル

定員：会場：100名・WEB（ZOOM）：1,000名

お申し込みは、下記URLよりお願いいたします

https://chemiguide.mhlw.go.jp/event_tokyo/

【大阪会場】

日程：令和7年2月20日（木）13:00～16:15（12:30開場、事前申込制）

会場：AP大阪淀屋橋4階（Lルーム、Mルーム）大阪府大阪市中央区北浜3-2-25 京阪淀屋橋ビル

定員：会場：100名・WEB（ZOOM）：1,000名

お申し込みは、下記URLよりお願いいたします

https://chemiguide.mhlw.go.jp/event_osaka/

◆サイバー攻撃を取り巻く現状と対策～無料・オンライン～

主催：あいおいニッセイ同和損害保険株式会社

日時：2025年2月17日（月）14:00～16:00

お申し込みは、下記URLよりお願いいたします

<https://kaiziren.or.jp/wp/wp-content/uploads/2025/01/aioi20250217.pdf>

◆介護・医療・ヘルステックの最新情報に満ちた3日間。注目のセミナーも【約60講演】開催！

名称：Care Show Japan 2025

会期：2025年2月26日（水）・27（木）・28日（金）10:00～17:00

会場：東京ビッグサイト 東1ホール

来場事前登録（無料）は公式WEBサイト（下記URL）よりお願いいたします。

<https://www.care-show.com/>

◆日本デイサービス協会～デイサービス5選経営サミット2025開催決定!!～

日時：2025年3月21日OPEN/11:30～START/12:30～ 大懇親会17:30～

場所：御茶ノ水ソラシティホール

お申し込みは下記URLよりお願いいたします

<https://pf.japandayservice.com/grand-prix/>

◆全国介護事業者連盟公式チャンネル 介護チャンネル

介護・障害福祉関係者は必見 2040 年に向けた長期ビジョン 政府の検討会が始まる

<https://www.youtube.com/watch?v=fmkVTEx0pew&t=193s>

介護福祉士国家試験 パート合格制度の導入決定！いつから？内容は？外国人材は？

<https://www.youtube.com/watch?v=JUgMW0d95NI&t=11s>

【全国介護事業者連盟動向】

1月13日 岐阜県支部・障害福祉事業部会岐阜県支部 幹事会の開催（オンライン）

1月14日 新潟県支部 幹事会の開催（オンライン）

1月14日 岡山県支部 幹事会の開催（オンライン）

1月14日 鳥取県支部 幹事会の開催（オンライン）

1月15日 滋賀県支部 幹事会の開催（滋賀県 オンライン）

1月16日 厚生労働省老健事業『介護現場の生産性向上に関する普及加速化事業』第2回検討委員会に理事長が出席（オンライン）

1月16日 富山県支部『令和6年度 運営研究見学会』の開催（富山県）

1月16日 愛知県支部 幹事会の開催（愛知県）

1月16日 障害福祉事業部会新潟県支部 幹事会の開催（新潟県 オンライン）

1月17日 鹿児島県支部 幹事会の開催（オンライン）

1月17日 熊本県支部・障害福祉事業部会熊本県支部 幹事会の開催（オンライン）

1月17日 山口県支部 幹事会の開催（オンライン）

1月17日 島根県支部 幹事会の開催（島根県 オンライン）

1月20日 岐阜県支部・障害福祉事業部会岐阜県支部 幹事会の開催（岐阜県 オンライン）

1月21日 富山県支部・障害福祉事業部会富山県支部 幹事会の開催（富山県 オンライン）

1月21日 障害福祉事業部会大分県支部 幹事会の開催（大分県 オンライン）

1月21日 障害福祉事業部会徳島県支部 幹事会の開催（徳島県 オンライン）

1月22日 『自民党東京都議団との意見・情報交換会』に東京都支部・障害福祉事業部会東京都支部の幹事が出席（東京都）

1月23日 宮崎県支部・障害福祉事業部会宮崎県支部 幹事会の開催（オンライン）

1月24日 大阪府支部・障害福祉事業部会大阪府支部 幹事会の開催（オンライン）

1月24日 厚生労働省委託事業『令和6年度 介護現場の働きやすい職場環境づくりに向けた経営の協働化・大規模化に関する調査研究』第2回検討会に理事長が出席（オンライン）

1月25日 愛媛県支部 幹事会の開催（愛媛県）

■ 厚生労働省ニュース/内閣府ニュース

令和7年度の介護職員等処遇改善加算の取得に係る処遇改善計画書の提出期限について

<https://www.mhlw.go.jp/content/001380550.pdf>

厚生労働省「旧優生保護法に基づく優生手術等を受けた者等に対する補償金等の支給等に関する法律」の施行について（周知）

<https://kaiziren.or.jp/wp/wp-content/uploads/2025/01/kourou20250120.pdf>

厚生労働省 介護事業者のための業務継続計画（BCP）策定後の研修及び訓練に関するオンデマンドセミナー（令和6年度厚生労働省委託事業 業務継続計画（BCP）策定等に係るニーズ調査及び当該調査を踏まえた研修業務一式）の開催について

<https://kaiziren.or.jp/wp/wp-content/uploads/2025/01/kourou20250117.pdf>

人口動態統計速報（令和6年11月分）

<https://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/jinkou/geppo/s2024/11.html>

□ ■ 介護・障害福祉ニュース

厚労省、今年度の報酬改定のQ&Aを新たに通知＝介護保険最新情報

<https://www.joint-kaigo.com/articles/34384/>

訪問介護や短期入所の新たな「口腔連携強化加算」、事業所向けリーフレット公表 厚労省

<https://www.joint-kaigo.com/articles/33678/>

新局面・介護保険 2040年のサービス体制の議論開始 地域差に応じた基準づくりなど焦点

<https://www.joint-kaigo.com/articles/33596/>

厚労省 1月に新検討会立ち上げ 2040年に向けたサービス提供体制を検討

<https://www.care-news.jp/news/FvH8m>

処遇改善加算の計画書、来年度分の提出期限を後ろ倒しに 厚労省通知 介護保険最新情報

<https://www.joint-kaigo.com/articles/34211/>

介事連・斎藤氏、介護職の賃上げは「ここ数年が重要局面。早急に全産業平均以上に」

<https://www.joint-kaigo.com/articles/33767/>

「労働人口減少時代における介護事業者の成功する人材戦略」についてオンラインセミナー

<https://webinar.careloop.jp/20250213/index.html>

昨年の介護事業者の休廃業、過去最多612件 前年比20%増＝東京商工リサー

<https://www.joint-kaigo.com/articles/33727/>

□ ■ 賛助会員広告【株式会社イーベース・ソリューションズ】

厚労省の補助金を活用した【非常用自家発電設備】導入をご提案します。

定員29人以下の施設：定額773万円までの交付

定員30人以上の施設：購入額の3/4の交付（上限なし）

金額内に収まれば100%の交付金が出ます！

https://jp.ebase-solutions.com/products_eco_hojokin.html

近々次年度の意向調査が実施の予定です。

また、非常用自家発電機負荷試験の価格見直しも承っております。

https://jp.ebase-solutions.com/products_eco_shoubou.html

ぜひこの機会に、非常時・停電時の電源としての「非常用自家発電設備」をご検討ください。

株式会社イーベース・ソリューションズ

(一般社団法人日本発電機負荷試験点検提携企業)

MAIL : sales-e@ebsi.jp

TEL : 0467-91-1121

担当 : 中元

□ ■ ━━━━━━

■ 編集後記

「残業ゼロ」で生まれた時間をどう活かす？スタッフの自己研鑽意欲引き出す取り組みを

最近、有料老人ホームや特養などで「スタッフの残業ゼロ」を実現するところが増えています。

ICT 機器導入で、記録などの業務が軽減されたことが大きいかと思います。

介護の仕事が敬遠される理由の 1 つである「長時間労働」「サービス残業」の解消は喜ばしいことですが、単に「労働時間が減った」だけでは勿体ない話です。もちろん、その分しっかり休養をとることも大事です。しかし、仮に自由に使える時間が 1 日 1 時間増えたのであれば、「それをいかに自分のために有効的に活用するか」を意識づけることも大事ではないでしょうか。

「健康のためのジム通い」「年 100 冊本を読む」「資格取得のための勉強」「視野を広げるために副業」など、「年間 200 時間の使い方」を各自に自由に宣言してもらい、実際の成果に応じて費用を補助するといった取り組みが介護業界にとって重要な差別化ポイントである「人材の質」を大きく変えることにもなるかと思います。

【配信元】一般社団法人全国介護事業者連盟 <http://kaiziren.or.jp/>

※2025 年 2 月 1 日より、下記住所に移転いたします

〒102-0083 東京都千代田区麹町 4-3-1 麹町富士ビル 5 階

TEL : 03-5215-5063 FAX : 03-5215-5064

掲載内容の無断転載・再配布は固く禁じます。配信不要の方はこちらにご連絡ください

info@kaiziren.or.jp